

<霊的備え>

私のことばに耳を傾けてください。主よ。私のうめきを聞き取ってください。  
私の叫ぶ声を耳に留めてください。私の王、私の神。私はあなたに祈っています。  
主よ。朝明けに、私の声を聞いてください。  
朝明けに、私はあなたのために備えをし、仰ぎ望みます。 (詩篇5:1-3)

<理解の手引き>

「この日を聖なるものとされた」：この「聖」ということばは、「分離」を意味します。  
これは、第7日が他の日と違って特別な日だというのではなく、神がご自身のために聖別した故に、特別な日なのです。十戒においても、神は「安息日を覚えて、これを聖なるものとせよ。」(出エジプト記 19:8) と命じています。主の御心は、創造の御業を休み、その全存在をかけて、被造物に祝福を与えようとしておられる神御自身に対して、人もそのすべてのわざを休み、全身全霊をもって、ひたすら主を思い、主を礼拝することなのです。  
私達の聖日に対する姿勢はどうでしょうか？ 本当に主に対して、信仰をもって、全身全霊をもって主を礼拝しているのでしょうか？ 主は私達が「何かをすること」よりも、私達が「いかにあるか」に心を留められるのです。

<考えてみよう>

(観察) すべての万象を完成された神は、何をされましたか？

.....  
.....  
.....

(解釈) 「この日を聖なるものとされた」という意味と目的は何でしょう。

.....  
.....  
.....

(適用) あなたにとって「聖日」とは、どのような意味がありますか？ あなたは、聖日をどのように過ごしていますか？

.....  
.....  
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....  
.....  
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....  
.....